この度は、PAINTZOOM＜ペイントズーム＞をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの取り扱い説明書をよくお読みになり、正しく、安全に、末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

尚、この取り扱い説明書は、必ず保管し、今後必要の際には、その都度ご覧いただきますよう、お願い申し上げます。

《はじめに》…【※重要】

- 本製品は、電力を利用し、対象にスプレーガンで塗料を吹き付けることにより、効率よく、なおかつ、美しく塗装作業を行う為の機械です。
- 安全の為、取り扱い説明書を読む前に本品の操作をしないでください。
  特に注意・警告事項を熟読・ご理解されるとともに、使用時は常に手元において活用してください。
- 説明書の内容を無視した使用は、重大な事故につながる危険性がございます。ご使用の際は必ず、本製品の使用方法のみならず、使用する塗料、溶剤の安全性もご確認の上、ご使用ください。

《警告・注意事項》

本書では、本製品を正しく安全にお使いいただき、事故・損害を未然に防ぐため、以下の表示をしています。必ずご確認の上、ご理解くださいませ。

【警告】 **この表示を無視し、誤った扱い方をすると、事故によって死亡または傷害・重傷を負う可能性が想定されます。**

【注意】 **この表示を無視し、誤った扱い方をすると、事故によって傷害・重傷を負う可能性、および物的損害が発生する可能性が想定されます。**

【警告】 本製品の取り扱いの中では、使用中、お手入れなど、様々な場面で有機溶剤を扱うことがございます。安全の為、溶剤は、引火点が 22℃以上のものを使用してください。また、多くの溶剤が可燃性で人体に有毒の為、使用時は換気の良い、火気厳禁の環境で使用し、吸入しないよう注意してください。その他、ご使用になる溶剤の説明書を必ず読んでからご使用ください。

《使用する場所》

【警告】
- 爆発性、可燃性の液体や、ガス、火薬、粉じんのたまっている中や近くでは絶対に使用しないでください。
- 使用時、使用者および周辺での火気厳禁。
- お子さまだけで使用させたり、お子さま、幼児の手の届く場所で使用したりしないでください。

【注意】
- 使用時は、整理整頓された、明るく、広々とした場所で作業を行ってください。周辺が片付いていなかったり、明るさが十分ではなかったりいたしますと、事故につながる可能性がございます。
- 火花、たばこ等火気のある場所や、白熱灯、その他熱くなっている面へのスプレーはしないでください。
- 風通しの良い所で使用するか、必ず十分な換気を行ってください。
- 使用時、着色したくない場所は、色が付かないようにしっかりとカバーをしておいてください。
- スプレーからは塗料などが細かな霧状になって噴射されますので、空気の流れや風に乗って広範囲に広がる事があります。使用時は風向き等も考慮し、周囲を汚さないよう、十分ご注意ください。
- 強風時の屋外での使用はしないでください。

《安全の為に》

【警告】
- 電源プラグの改造や分解は絶対に行わないでください。また、アダプターや電源プラグ、その他の部品につきましても、製品に付属されているもの以外は絶対に使用しないでください。
- 本製品を水に濡らさないでください。また、雨や湿気を避けて取扱ってください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、しないでください。また、重い物をのせたり、挟みこんだりしないでください。電源コードが破損すると危険です。尚、破損した電源コードは使用しないでください。
- 電源は必ず日本仕様の交流 100V 専用コンセントを使用してください。海外や、異なる電源・電圧での使用できません。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいる場合や、コンセントの差込がゆるい時は使用しないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 目的以外で使用しないでください。

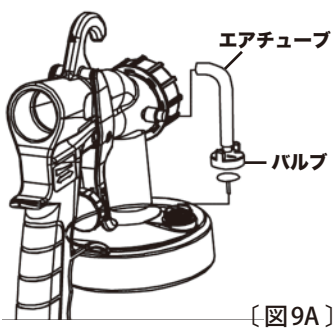
【注意】
- 本製品は、塗料その他の液体をスプレーで霧状にして吹き付けます。使用時は、塗料や溶剤などを吸い込まないようにしてください。使用時は必ず保護マスク、保護ゴーグル、手袋、作業に適した服装と靴を着用し、スプレーヘッドは常に使用者の風下に置くようにお持ちください。
- 屋外で使用する時は、必ず屋外で使用可能な延長コードをご使用ください。
- 使用前に周囲に人がいないことを確認してください。
- 本製品は電力を利用します。取り扱いには十分ご注意し、使用時は取り扱いに集中してください。

■危険ですので、疲労時、体調不良時、飲酒時、けが等、その他、異常の感じられる時は使用しないでください。
■おもちゃではございませんので、本製品で遊ばないでください。
■使用後は確実に本製品のスイッチを切ったことを確認してください。使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
■空気フィルターにゴミが付着しますと、目詰まりの原因となりますので、注意してください。
■万が一の際もバランスを崩すことのない、安定した場所で作業を行ってください。
■１ヶ所に集中してスプレーする量が多いと、液ダレする事がございますので、ご注意ください。
■使用時は、動きの取りやすい、適切なサイズの作業着を着用の上、時計、ネイルチップ (つけ爪) や、その他装飾品類は身につけないでください。
■人や動物に向けてスプレーを噴射しないでください。また、塗料が入っている、いないに関わらず、噴射口を人や動物に向けないでください。
■お子さまだけで使わせたり、お子さま、幼児の手の届くところで使用したり、保管したりしないでください。
■お子さまや、身体的または精神的にハンディキャップをお持ちの方がご使用になる際は、必ず、商品に対して十分な経験と知識のある大人が同伴の上、安全性に責任を持ち、サポートしながらご使用ください。
■その他、ご自身での使用に際し不安を感じられる場合は、塗装作業に対して十分な経験と知識のある大人が同伴の上でご使用ください。

《本品の使用に関する注意》

【警告】
・スプレーガンやコンテナをお手入れする際、水性塗料を使った場合は水洗いを、油性塗料を使った場合は、市販の油性塗料用の洗浄剤を使ってお手入れしてください。
・絶対に引火点の低い可燃性の液体や燃料 (灯油・ガソリン等) などをスプレーしたり、機器の洗浄に使用したりしないでください。
・安全性が確認できない塗料や溶剤等は使用しないでください。

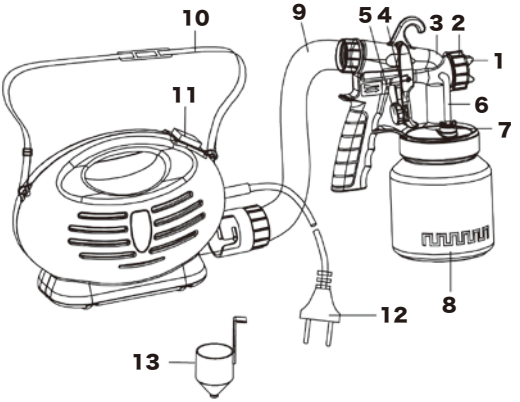
【注意】
・使用する塗料などは、必ずスプレーガンで使用可能なものをご使用ください。
・塗装を行う際、スプレー噴射口を塗装対象物に極端に近づけたり、密着させて使用しないでください。
・エアチューブ (図 9A 参照) に塗料が入ってしまった場合は、すぐに一旦使用を中止し、エアチューブとバルブ (図 9A 参照) を外してきれいに洗浄し、乾かしてから、再度ご使用 ださい。(右図を参照してください)
・万が一、本製品がオーバーヒートを起こした際は、一旦使用を中止し、コンセントからプラグを抜き、少なくとも 30 分間は自然冷却させてください。その際、ホースがねじれていないか、フィルターの目詰まりはないか、等をご確認後、異常が無ければ再度使用してください。



〔図9A〕

《各パーツ詳細》

1. ノズル、エアキャップ
2. エアキャップリング
3. スプレーガン
4. 引き金
5. 調節つまみ
6. エアチューブ
7. バルブキャップ
8. コンテナ
9. エアホース
10. ショルダーベルト
11. スイッチ
12. 電源プラグ
13. 粘度測定カップ



〕

《本製品で使用可能なもの》

■塗料、洗浄剤等、コンテナへ入れて使用する液体および、スプレーする対象の素材は、スプレーガンで使用可能なものを使用してください。

※ 本製品で使用可能な液体
・塗料 (そのまま、または少し薄めて) ・ラッカー・ニス

※ 塗料をうすめて使用する場合は、うすめ液の量は塗料の全体量の 10 パーセントを目安として、始めるとよいでしょう。まず、あなたが使用したい塗料 1 リットル (ℓ) をコンテナへ入れてください。次に、別のカップを用意し、そこにうすめ液を 100 ミリリットル (mℓ) 入れます。最初に、カップ半分のうすめ液を塗料に入れ、よく混ぜます。これで足りなければ、カップに残っているうすめ液を少しずつ入れながら調整します。尚、塗料の粘度のおすすめ基準につきまして、下記をご参考にしてください。
本製品のスプレーガンは、25 ～ 50 秒のビスコシティ・インデックス (粘度指数) に対して使用できます。粘度測定カップを塗料へ一度沈め、塗料をカップですくい取ってください。中身が全てカップ (図 2) 底から流下するにはどれくらいかかるかを計って、下記の基準に従って調整してください。

〔図2〕

【粘度指数おすすめ基準】

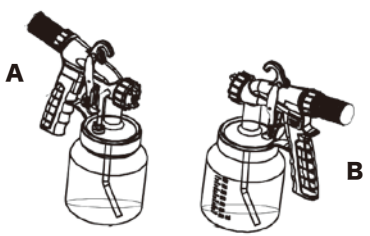
◆水性塗料、エマルション塗料…25 ～ 50 秒
◆エナメル塗料、水性・油性カラーラッカー…45 ～ 50 秒
◆ニス…うすめず使用してください。
◆下塗り液…45 ～ 50 秒
◆木材コーティング剤、着色剤、洗浄剤等…うすめず使用してください。

※ これらの基準は、一般的なものに対しての目安です。
実際に使用する際は、必ず、各商品それぞれの説明書および使用方法に従ってください。

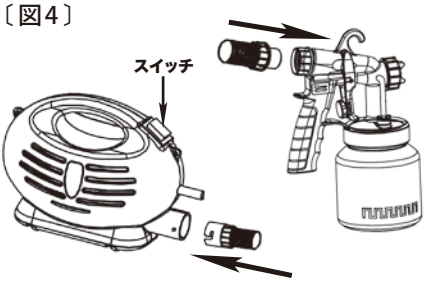
《ペイントズームを使用する》

① ショルダーベルトがしっかりと付いている事を確認してください。
② スプレーガンからコンテナを外します。
③ ペイントズームを安定させられる平らな場所を用意し、周囲を汚さないように不要な紙等を敷いてから、その上にコンテナを用意し、塗料などを入れます。
④ 図 3 のように、チューブの先が常にコンテナ内の液に浸かっている様、スプレーガンの角度によって、A・B の例のように調節してください。
⑤ スプレーガンにコンテナを取り付けます。
⑥ 本体にエアホースを取り付けます。その後、スプレーガンにも取り付けます。(図 4)
⑦ 全てセットが終わりましたら、清潔で、安定した平らな面に本体を置き、スプレーガンがほこりや砂、小さなゴミなどを吸い込まないようにしてください。
⑧ ショルダーベルトを肩にかけてしっかりとお持ちください。
⑨ スプレーガンをスプレーしたい面へ向け、5 ～ 15cm 程離して構えます。
⑩ まず、あらかじめ塗装したい面に近い色の厚紙やダンボール紙などを用意しておき、必ずそこで試し塗りをしてください。
⑪ 本体上部のスイッチを入れ、引き金を引いて塗装します。

〔図3〕

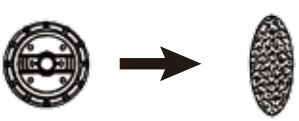
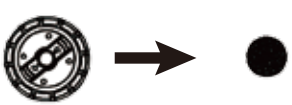


〔図4〕



《3つのスプレーセッティング》

〔図5〕

	スプレーが縦長に噴射されます。 水平な面を塗装するのに向いています。
	スプレーが横長に噴射されます。 垂直な面を塗装するのに向いています。
	スプレーが小さな円形で噴射されます。 端や角、面と面とのつなぎ目などの細かい所を塗装するのに向いています。

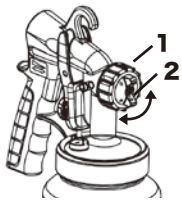
《スプレーセッティング時の調節について》

外側のエアキャップリング (1) をわずかにゆるめ、お好きなスプレー設定にエアキャップ (2) を調整した後、エアキャップリングを締めてください。エアキャップを調整するときには、スプレーガンの引き金には絶対に触れないでください。(図 6 参照)

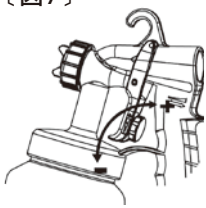
《液量に合わせての調整》

コンテナ内の液量に合わせてスプレーガンの引き金を調整する為に、引き金の裏の調節つまみを回して合わせてください。内容量を多くするのにしたがって、調節つまみを右方向に回してください。(図 7 参照)

〔図6〕



〔図7〕

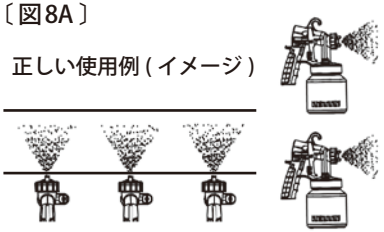


《上手にご使用いただくために》

- 塗装する面は汚れを取り除き、凹凸を無くしておいてください。必要であれば、あらかじめ表面の加工もしておいてください。
- 塗装時は、塗装したくない場所に色が付かないよう、しっかりとマスキングしてください。また、ネジ、ネジ穴やボルト、ナット部分にも色が付かないようにご注意ください。
- 目的の塗装を始める前に、必ず試し塗りをしてください。あらかじめ塗装したい面に近い色の厚紙やダンボール紙などを用意しておきます。周囲を汚さないようにご注意ください。また、塗装を始めてからも、目立たない場所から徐々に塗装してください。
- 塗装の時、スプレーヘッドを動かす際は、手首を使わず、腕全体を使って動かしてください。これは、スプレーガンと塗装面の間の距離を一定に保つ為です。スプレーガンと塗装面の間の距離は、好み、使用塗料などに合わせて 5cm ～ 15cm にしてください。図 8A で正しい使用例を示しており、図 8B は誤った例です。

〔図8A〕

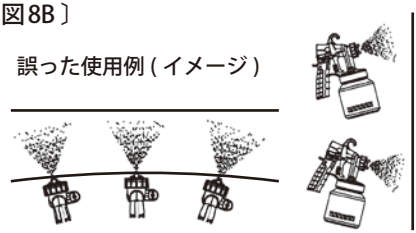
正しい使用例 (イメージ)



※ 塗装面とスプレーガンの距離が一定

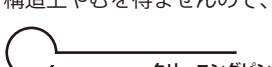
〔図8B〕

誤った使用例 (イメージ)



※ 塗装面とスプレーガンの距離がバラバラ

- 塗装面からスプレーガンまでの距離を決め、ノズルの先を向けてください。スプレーセッティングを選択・調整し、塗装を行ってください。
- 均一に塗装する為に、スプレーガンをよく動かしながら、隅々までスプレーしてください。
- 使用しておりますと、塗料やニスなどが、ノズル、エアキャップやその周辺に付着し、固まってしまう事がございます。これは不良や故障ではなく、構造上やむを得ませんので、水や溶剤などで付着物をきれいに取り除いてください
(必要に応じてクリーニングピンをご使用ください)。



《一旦停止》

4 時間未満の一旦の使用停止につきましては、以下のようにしてください：

- スイッチを切り、プラグを外してください。
- 安定させられる平らな場所を用意し、周囲を汚さないように不要な紙等を敷いてから、その上にペイントズームを置きます。
- ニスを使用した後は、必ず、すぐにお手入れ、クリーニングを行ってください。
- 必ず、お子様、幼児の手の届かないところへ置いてください。

《使用を終えた後は》

本製品が正しく作動する為に、こまめにお手入れをしてください。

① まずスイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてください。

② コンテナ内に空気がたまっていることがあるので、コンテナを本体からはずす前にスプレーガンの引き金を引いて、空気を抜いてください。また、その後コンテナを外す際も、ゆっくりと回しながら外してください。

③ 水または溶剤を使ってコンテナを洗浄します。この時、通気孔 (図 9 参照) の部分までしっかりと行います。

④ 図 9 を参照して組み立て直し、水または溶剤をコンテナの中に入れて、スプレーガンにセットします。

⑤ そのまま使用の準備をし、電源を入れます。いらない厚紙や布、ダンボール紙などを用意しておき、そこへスプレーして、内部を洗浄します。

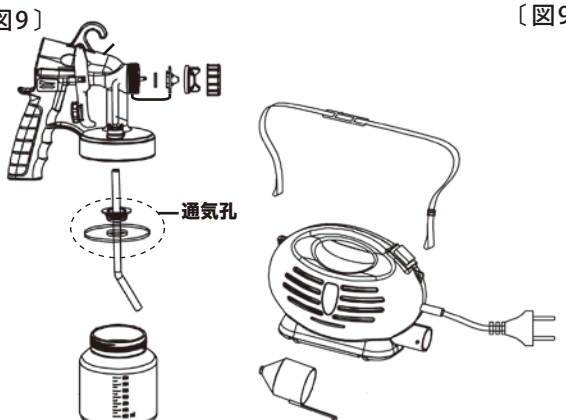
⑥ クリーニング後はスイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてください。

⑦ コンテナ内部に残っている液を捨てます。

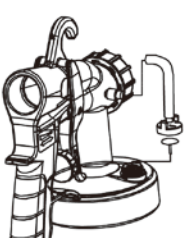
⑧ 図 9、9A、9B を参照しながら必要に応じて部品を取り外し、ブラシ等を使用して細部までクリーニングしてください。この時、図 9 のノズル周辺部分、9A、9B の部分は特に注意して洗浄してください。全体的に細かい部品も多くございますので、図 9 内の各図面を参照しながら、部品の紛失や破損に注意して行ってください。

⑨ 水気を取り、乾かした後、再度図 9 を参照して組み立て直します。

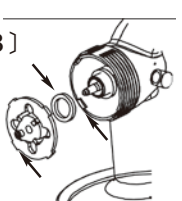
〔図9〕



〔図9A〕



〔図9B〕



《仕様》

定格電圧 /AC100V, 50/60Hz	コンテナ最大容量 /800ml
最大消費電 /650W	最大使用粘度 /130mPa
モータースピード (r.p.m)/32,000rpm	重量 /1.9kg
セット内容	本体、エアホース、ショルダーベルト、スプレーガン、 コンテナ、クリーニングピン、粘度測定カップ、取扱説明書

【本製品の廃棄処分についてご注意】

※ 車輪付きゴミ箱にバツ印がついたマークは、本製品の廃棄処分に際して、お買い上げ各国及び各地域・自治体の法律に従うことを意味します。

※ 電気・電化製品には、金属や、その他環境や人体に有害な物質が含まれている事がございますので、本製品を普通の家庭ゴミとして廃棄するのはお控えください。

※ 廃棄処分の際は各地域・自治体の廃棄物処理規定に従い、それぞれに適した方法で廃棄処分を行ってください。

製造元：Industex, S.L.
Av. P. Catalanes 34, 8ª planta
08950 ESPLUGAS DE LLOBREGAT
BARCELONA

（中国製）

株式会社 e-chance
〒140-0013 東京都品川区南大井 3-24-13

Copyright ©2010 e-chance. All Rights Reserved